

## お茶の水女子大学での交換留学

同徳女子大学

ク・ウンピ

緊張しながらオリエンテーションに参加したことが昨日の事のように、もうすぐお茶大での留学が終わるなんて、時間の速さに驚きながらも寂しい気持ちです。名残惜しいですが、今学期を振り返りながら、お茶大での留学生活について語りたいと思います。

最初は何もかもが初めてのことで大変でした。簡単なメールを書く事にもすごく時間がかかったり、Moodleの使い方がわからなくて迷ったりもしました。私の質問にいつも優しく答えてくださって、導いてくださった先生方のおかげで、留学生活に慣れることができたと思います。

今学期の最初には来日ができるかがあいまいな状況でした。結局、交換留学の一学期の間、来日ができず、全ての授業を韓国でオンライン(zoom)にて参加しました。それで履修登録のとき、学部の正規科目が対面授業に転換された場合、授業や試験の参加が難しくなる恐れがあって、主に留学生向けの授業を受け、正規科目は聴講することにしました。

留学生向けの授業では、様々な国から来た留学生と一緒に授業を受けました。授業は主にディスカッションや発表で行われたため、色々な意見や新鮮で面白いお話しをたくさん聞くことができました。特に韓国人の私には今までお話しする機会がなかったチェコ、ポーランド、ハンガリーなどの国の方とお話しできたのはすごく貴重な経験でした。正規科目は「日本史概説」を聴講しました。留学生の向け授業より難しくわからないところもあったため、授業についていくことに精一杯でしたが、その分やりがいがありましたし、いつも興味深かった日本の歴史を日本の大学で勉強できて、とても楽しく有益な時間でした。

また、先生方が来日できなかった留学生のため、「交換留学生HR」などの授業でオンラインにて日本人の学生と話せる機会を作ってくださいととても嬉しく思いました。また、指導教官の森山先生の招待でゼミに参加し、韓国に興味がある日本人の学生とお話しできたことも大切な思い出になりました。

お茶大ではたくさんの発表と作文の課題をしました。私は日本語の会話と作文が苦手でしたので、最初はすごく時間がかかり、大変だったときもありましたが、ど

## 日本の「ハンコ文化」と 「脱ハンコ」について

2190051 ク・ウンビ



「日本語演習5B」最終報告会

### オンライン授業の長期化による 健康の悪化

2190051 ク・ウンビ

んどん慣れて、短い期間に上達することができました。今振り返ってみると、日本語の勉強だけでなく、自分の考えをまとめ、正確に伝える勉強にもなったと思います。結局来日出来なかった事は残念ですが、優しい先生方やクラスメートと会えて、たくさんのことを習い、成長することができて、とても楽しい留学生活でした。

最後に、お世話になった方々へ感謝の気持ちを伝えたいです。まず、指導教官の森山先生、いつも振り返りシートを読んでくださってありがとうございました。先生

がくださった暖かいお言葉が留学生活の支えになりました。また、交換留学生の私を一番近くでサポートしてくださった萩原先生と松田先生、国際課の大野さんにも大変お世話になりました。ありがとうございました。それから、お世話になったチューターの中尾さんにも感謝を伝えたいです。最後に、今学期私に授業を教えてくださいました先生方に心から感謝します。